

「尊厳死について考える」

～あなたはどんな最期を迎えたいですか？～



講師 吉成健吉氏
日本尊厳死協会
関東甲信越支部事務局長

研修の内容（当日の資料）

- 1、自己紹介…入会のきっかけ
- 2、そもそもリビングウィルってなあに？…言葉の誕生
- 3、尊厳死の歴史、現状の動き…本人の満足を～
- 4、法制化への働きかけ…不開始と中止
- 5、各種の数字、経済的側面…健康寿命
- 6、お奨め…映画・書籍等
- 7、想いの残るコトバの数々…俳句・短歌等
- 8、むすび



概要

1976/1 に、故太田典礼氏（医師・国会議員）を中心に設立。

署名の内容：尊厳死の宣言書

- 不治かつ末期になった場合、無意味な延命治療を拒否する
- 苦痛を和らげる措置は最大限に実施してほしい
- 回復不能な遮延性意識障害（持続的植物状態）に陥った場合は生命維持装置をとりやめてほしい

年会費 2,000円

会員数 12万人越え（80%は65歳以上）

キーワード

クオリティ オブ ライフ：自分らしい生活を送り、人生に幸福を見出していくか

クオリティ オブ デス：死の質を、臨終の豊かさと捉え、その指標構築を追及することで、日常生活の関係性や環境が継続されているところから繋がっていく

